

NEWS RELEASE

ダイニチ工業

宅配のお弁当箱からヒントを得た開発背景やInstagramの投稿を活用した
加湿器LXシリーズ スペシャルサイトを新設

ダイニチ工業株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役社長：吉井久夫）は10月15日（木）にハイブリッド式加湿器LXシリーズのスペシャルサイトを新設しました。

LXシリーズは2019年8月より販売開始。大容量でインテリア性の高いデザインや静音性、業界初（※）の『カンタン取替えトレイカバー』を搭載し、より高いメンテナンス性などで評価を得ています。

※加湿器（単体）において。2020年4月1日現在。自社調べ。

2019年度はテレビなど各メディアでも取り上げられたこともあり、販売計画の1.7倍の実績に達し、シーズン終盤には供給が追いつかないほどの人気のモデルでした。

今回、より多くの方にLXシリーズの製品の良さ、美しさを知っていただけるよう、スペシャルサイトを新設しました。

なお、2020年度は前年度実績の1.5倍の販売を計画、順調な滑り出しとなっております。



■ハイブリッド式加湿器LXシリーズ スペシャルサイト
http://www.dainichi-net.co.jp/products/humidifier/lineup/lx_special/



スペシャルサイトの概要

■着想から約10年の時を経て商品化。『カンタン取替えトレイカバー』の開発秘話

加湿器には日々の手入れがつきもの。改良を重ねてはいるものの、まだまだ課題は残ります。ある日の昼食時、開発部員が宅配のお弁当の容器に敷かれているカバーをふと見て閃きます。“加湿器のトレイに使い捨てのカバーをセットすることで、トレイの洗浄の手間をなくすことができないか——。”



●宅配のお弁当箱(左)よりヒントを得た『カンタン取替えトレイカバー』(右)

■Instagramで投稿された購入者の投稿画像を紹介

2019年度発売当初より購入者による投稿が増え、これまでの製品にないコミュニケーションの動きが見られました。

ビジュアルコミュニケーションツールとして活用されているInstagramの写真を購入者より提供いただき、LXシリーズがうるおすさまざまな暮らしのワンシーンをご提案しています。



添付資料 1

■ハイブリッド式加湿器 LX シリーズ

HD-LX1020

| 適用床面積 | |
|--|--------------------------------------|
| プレハブ(洋室) 27畳まで (44m ²) | 木造和室 16畳まで (27m ²) |
| 加湿量 960mL/h | |

7.0L
タンク



サンドホワイト (W)



モスグレー (H)

HD-LX1220

| 適用床面積 | |
|--|--------------------------------------|
| プレハブ(洋室) 33畳まで (55m ²) | 木造和室 20畳まで (34m ²) |
| 加湿量 1,200mL/h | |

7.0L
タンク

カンタン
取替
トレイ
カバー

抗 菌
フラット
トレイ

Ag⁺抗 菌
アタッチ
メント
EX

タンク
Wとって

のど・肌
加湿

ターボ

おやすみ
快適

湿度表示
デジタル

インテリア性と使いやすさを兼ね備えた、大型モデル。

「寝ている間もより快適に過ごしたい」「自分に合った加湿をしたい」という潜在的なニーズにお応えし、「おやすみ快適」を搭載。

抗菌フラットトレイの上にセットすることで、汚れたらカバーを取り替えて使う「カンタン取替トレイカバー」や、7Lもの大容量タンクながら、手の小さな女性や高齢の方でも給水しやすい「タンク W とって」など使いやすさも充実。

2019年10月にはグッドデザイン賞を受賞しました。



GOOD
DESIGN



●お手入れしやすい『カンタン取替トレイカバー』



●持ち運びカンタン『タンクWとって』

■ダイニチのハイブリッド式加湿器



石油燃焼機器の専門メーカーとして培ってきた技術を生かし2003年より加湿器の販売を開始。

2020年10月7日に累計生産台数300万台を達成(※)しました。

これからもより安全で快適にお使いいただける製品を、国内生産の供給力でタイムリーにお届けしてまいります。

※2020年10月7日現在。2003年からの加湿器の生産台数。自社調べ。

企業紹介

石油ファンヒーター最大手のメーカーで、今年で創立56年。石油燃焼機器の専門メーカーとして培ってきた技術を活かし、2003年度より加湿器の販売を開始いたしました。

ダイニチは製品の設計から組立、検査にいたるまで、徹底した品質管理のもと、新潟の工場で行なっています。

より質の高い安定した製品をお届けするために、ダイニチのものづくりはこれからも日本製です。